

目 次

I. 総括研究報告

1. ベネフィットリスク評価に基づくコミュニケーション技法の検討 ----- 3
研究代表者 種村 菜奈枝

(資料) ----- 10

添付1 研究計画書

添付2 調査結果 (Table 1~4、Appendix-1~4)

2. 消費者のリスク受容度の指標化の検討 ----- 53
研究代表者 種村 菜奈枝

(資料) ----- 59

添付1 調査結果 (Table 1~3)

- II. 研究成果の刊行に関する一覧表 ----- 69